



THE WORLD BANK

1818 H Street, NW
Washington, DC 20433 USA
Telephone: 202-473-1000
Facsimile: 202-477-6391
Internet: www.worldbank.org
E-mail: feedback@worldbank.org



printed on
recycled paper

September 2002

10

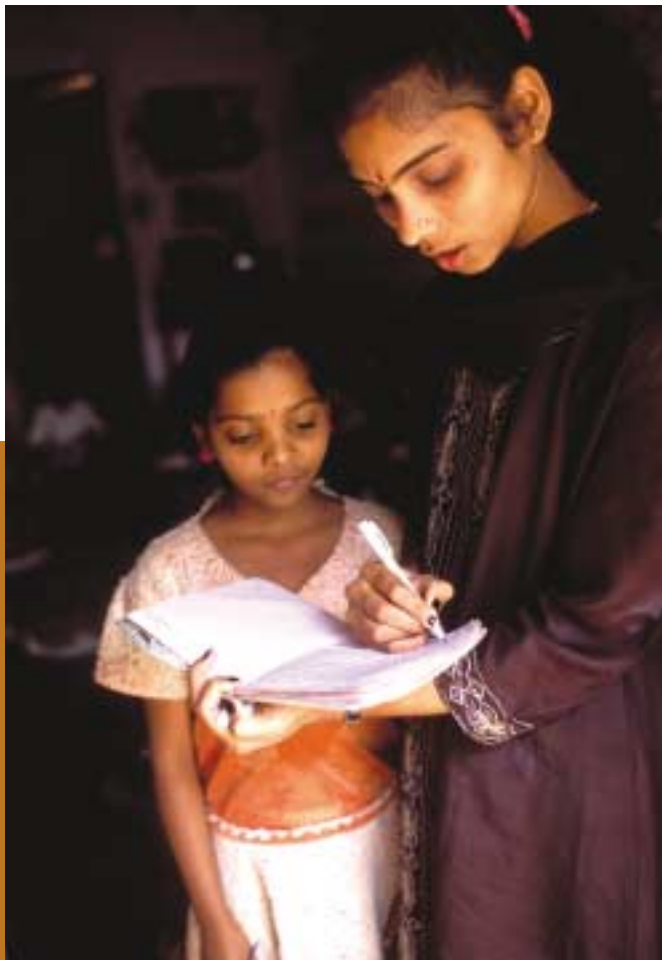
THINGS YOU NEVER KNEW ABOUT THE WORLD BANK

世界銀行の優先10項目



途上国の援助における 世界銀行の優先事項は 劇的に変化しています

1980年には世銀融資の21%が電力分野に向けられていましたが、今日、この数字は7%程度となっています。これと対照的に、保健・医療、栄養、教育、年金、及び社会サービス分野への融資は、1980年の5%から現在は22%にまで増加しています。184カ国の加盟国からなる世銀は、これまでとは異なった手法で開発に取り組んでおり、貧しい人々にとり重要なインフラの提供をはじめ、ジェンダー、コミュニティ主導型開発、及び先住民などのより新しい課題に対して様々な支援を提供しています。



JOHN ISAAC/WORLD BANK PHOTO LIBRARY

世界銀行は 教育に関する 世界最大の 融資機関です。

1

世銀は、1963年から教育分野への融資を開始し、今日までに310億ドル余りの支援を行いました。現在は83カ国で158のプロジェクトを行っています。また、政府、国連機関、ドナー、NGO及びその他のパートナーとの緊密な協力のもと、「万人のための教育(EFA)」の目標達成に向けた途上国の取り組みを支援しています。これは、2015年までにすべての学齢期の子供(特に女子と障害を持った子供)の就学を実現し、初等教育を完了することを目的としています。

教育分野での世銀融資の優れた事例には、インドの「地域初等教育プログラム」があります。これは特に女子の識字率が全国平均を下回った地域の女子を対象としたものです。世銀はこのプログラムに13億ドルを融資し、インド29州のうち、18州271の低識字地区で6,000万人の子供達が対象となりました。また、ブラジル、エルサルバドル、トリニダード・トバゴでは、地元の学校や教師の業績をコミュニティが評価出来るようにすることにより、教育の質の向上にむけたコミュニティの役割を支援しています。

世界では、毎日14,000人以上が新たにHIV/エイズに感染しており、その半数は15～24歳の若者です。これにより、過去50年に渡り途上国が獲得した社会的・経済的利益の多くが逆転しようとしています。世銀は世界レベルでHIV/エイズ撲滅対策を指揮する役割を担った国連共同エイズ計画(UNAIDS)の共同スポンサーとして、HIV/エイズ蔓延防止に17億ドルを超える融資を実施しています。また、効果的なHIV/エイズ撲滅戦略を実施する全ての国に対して支援を行うことを約束し、アフリカ諸国政府とのパートナーシップのもと、多国間エイズ・プログラム(MAP)を立ち上げました。これは、シビルソサエティやコミュニティのHIV/エイズ予防策に資金提供を行うもので、多くの優れた革新的なアプローチが創出されているとともに、こうしたアプローチを取り入れ、個々の状況に適応させることで、さらに多くのコミュニティが恩恵を受けています。

2002年には、MAPはアフリカ地域に10億ドルを拠出し、各国におけるHIV/エイズ予防、治療、看護の拡大に貢献しました。世銀はまた、カリブ海のHIV/エイズ撲滅に1億5,500万ドルの融資を承認し、引き続き他の地域においても支援を行っています。

世界銀行は
HIV/エイズ撲滅を
支援する
世界最大の
融資機関です。



TREVOR SAMSON/WORLD BANK PHOTO LIBRARY



TRAN THI HAO/WORLD BANK PHOTO LIBRARY

世界銀行は、 保健・医療に関する 世界最大の 融資機関です。

3

貧しい人々に基本的な保健・医療と栄養を提供することは、貧困を削減し経済成長を促すための根幹です。過去数十年間、多くの国々で目覚ましい進歩があったものの、取り組むべき重要な課題はまだ残されています。

途上国で毎年死亡する1,100万の子供のうち約70%は肺炎、下痢、マラリア、麻疹、及びHIV/エイズなどの伝染性の病気や栄養失調で亡くなっています。世銀は、途上国の保健・医療、栄養、人口分野のプロジェクトに、毎年平均10億ドルの新規融資をしています。世銀の資金は、マラリア撲滅のために46カ国で、また結核撲滅のために30カ国で活用されています。中国ではヨウ素不足が原因とされる流産、死産、奇形、及び知的障害などの症状を大幅に削減するために、90%を超える世帯へのヨウ素塩の支給を支援しました。世銀はまた、セネガルでは母親による子供の栄養不良の予防・改善、ブラジルでは幼少期の病気の予防や治療を支援しています。

1996年、世銀と国際通貨基金 (IMF) は、「重債務貧困国 (HIPC) イニシアティブ」を開始しました。これは、世界の最も貧しい重債務国に包括的な債務救済を行う最初の国際的措置です。

今日、26カ国が長期的には400億ドルに達すると予想される債務の救済を受けています。HIPCイニシアティブは、他の形の債務救済措置と共にこれらの国の対外債務を3分の2まで削減し、途上国全体の債務の平均を大幅に下回る水準にすることを見込んでいます。このイニシアティブの一環として重債務貧困国 (HIPC) は、社会開発や人材開発といった重要な分野を優先するために予算配分の見直しを行う予定です。例えばルワンダでは、初等教育の就学数と教師の採用数を増やす目標を設定しました。ホンジュラスでは、貧しいコミュニティの少なくとも10万人を対象に、基本的医療や母子医療サービスを提供することを計画しています。カメルーンでは、とりわけ感染の危険が高い人たちにコンドームの使用を促す教育の拡充に予算を割り当てることにより、HIV/エイズの撲滅強化を目指しています。

4

世界銀行は
債務救済を
積極的に
支援しています。





HAROLD CASTRO, CI

世界銀行は、
生物多様性
保護に関する
最大の融資機関の
一つです。

5

1988年以来、世界銀行は生種多様性保護プロジェクトへの最大の国際金融機関の一つになっています。生物多様性の喪失は地球規模の関心事であるとはいえ、それにより最も大きな負担を受けるのは、食料、住居、医療、所得、雇用、及び文化的アイデンティティの面で多様な生物の存在に最も依存している途上国の農村の人々です。

こうしたことから、世銀はコンサベーション・インターナショナル、地球環境ファシリティ(GEF)、マッカーサー財団、及び日本政府とともに、途上国の生物多様性のホットスポットをより適切に保護するための基金を設立しました。地球上の多様な生物全体の約60%が地球の全表面積のわずか1.4%のホットスポットと呼ばれる保護対象地域に生息しています。環境への配慮は、貧困削減という世銀の本質的な使命の一部です。環境アセスメントとセーフガードに関する諸政策に加えて、新しい環境戦略では、気候変動、森林、水資源、及び生物多様性などにも焦点を当てています。今日、環境保護を明確な目的としたプロジェクトが世銀のポートフォリオに占める額は140億ドルとなっています。

この6年間に世銀は、世界自然保護基金 (WWF) と共に森林保護を支援し、また地球温暖化の影響緩和を支援する「プロトタイプ炭素基金 (PCF)」を公共・民間セクターと共に立ち上げるなど、貧困削減のためのグローバルな闘いに多くのパートナーと協力しています。世銀はまた、「国際農業研究協議グループ (CGIAR)」を支援するために国連食糧農業機関 (FAO) や国連開発計画 (UNDP) とパートナーシップを形成しています。CGIARは、最高水準の科学を活用し、飢餓や貧困の撲滅、栄養の改善、医療・保健、及び環境保護を目的とする研究機関のネットワークです。

さらに、最も貧しい人々に資金を提供する小口融資機関の能力を高めるため、「貧困層を支援する協議グループ (CGAP)」を通じ、ドナーや国際金融機関ともパートナーシップを形成しています。

河川盲目症の撲滅を目指したパートナーシップでは、60万人を病気から救い、2500万ヘクタールの休耕地が再び耕作可能となりました。現在も、年間2,200万人余りの人々がCGAPにより治療を受けています。

世界銀行は
これまで以上に、
パートナーシップを
基に活動しています。





世界銀行は、 世界中の 汚職・腐敗の根絶に 指導的役割を 果たしています。

WORLD BANK PHOTO LIBRARY

7

汚職・腐敗は開発を妨げる障害の一つです。公的資金を最も必要としている者からそれを奪うことにより、貧しい人たちに重い負担をかけています。1996年以来、世銀は約100カ国の加盟国において600を超える汚職・腐敗防止プログラムや、ガバナンス・イニシアティブを実施してきました。プログラムは政府の職員の資産公開から裁判官の研修、及びジャーナリスト向けの調査報道研修まで様々です。今日、世銀が拠出する新規プロジェクトの4分の1近くに、公的支出と金融改革に関する項目が含まれています。さらに重要なことは、汚職・腐敗の根絶に対する世銀の積極的な取り組みが、グローバルな対応を喚起するのに役立っていることです。世銀は、自らの業務の計画及び実施にあたり、ガバナンスや汚職・腐敗防止対策を十分に講じています。また、自らの融資プロジェクトにおいて汚職・腐敗を防止するよう、断固たる措置を講じています。この4年間に世銀は、調達と汚職・腐敗防止のための厳格なガイドラインを定め、汚職・腐敗に関する苦情を受けるための匿名ホットラインを設置しました。2002年7月現在、世銀は77の企業及び個人を、世銀融資の契約の受注不適格と公表しました。

8

2002年度中に世銀が承認したプロジェクトの3分の2以上には実施段階で非政府組織 (NGO) が深く関わっており、世銀が策定する国別援助戦略の殆どが、NGO やシビルソサエティとのコンサルテーションによりもたらされる恩恵を受けています。世銀は現在、教育及びHIV/エイズから環境問題に至るまで、幅広い分野に渡りシビルソサエティとの連携を担当するスタッフを、世界70ヶ国の地域事務所に常駐させています。南アジアではジェンダー戦略に関して、東ヨーロッパでは紛争後の復興支援及びガバナンスに関して、ラテンアメリカでは社会セーフティネット、雇用及び改革の社会的影響に関して、シビルソサエティとのコンサルテーションが行われています。

世銀プロジェクトへのシビルソサエティの参加の優れた事例は、東ティモールです。ここでは、「地域エンパワーメント」及び「地方政府ガバナンスプロジェクト」が、道路や給水施設を補修し、経済活動を再開し、最も援助を必要とする人たちへ直接支援を行うために、民主的に選ばれた若者、女性、及び教会や農業団体からなる村議会の活動を支援しています。

シビルソサエティは、
世界銀行の
業務の中で
これまで以上に
大きな役割を
果たしています。





WORLD BANK PHOTO LIBRARY

世界銀行は、 紛争後復興の国々を 支援しています。

9

世銀は今日、紛争の影響を受けている40カ国で活動し、戦争で疲弊した人々の救済、平和的な開発の再開、及び紛争の再発の回避を支援しています。

世銀の活動は、経済復興の側面支援、被災地への投資、インフラの補修、及び未亡人や子供などの弱者対象のプログラムなどがあります。

世銀はまた、武装解除や動員解除、及び復員兵士の社会復帰をはじめ、地雷調査やその危険性についての意識向上も支援しています。世銀が支援している幅広い分野の革新的なプロジェクトの事例には、アフガニスタンでのインフラ整備や地域エンパワーメント、コンゴ民主共和国でのストリート・チルドレンの家庭復帰、南セルビアでの地域開発活動、東ティモールでの新人公務員向け研修、及びハイチでの国民の合意や市民参加促進プログラムなどがあります。

10

私たちは、日々の活動のみならず、60カ国の6万人の貧しい人々との対話を通じ、貧困が単に所得が乏しいことや不十分な人材育成の問題だけではないことを学びました。貧しい人々に発言や意見を主張する機会がないこともまた問題なのです。貧困はまた、職権の乱用や汚職・腐敗にまみれやすい状況とも関係があります。また、行動、選択、機会などの基本的な自由の欠如も問題です。

世銀は、貧しい人々を社会の負担として扱うのではなく、むしろ、貧困削減に他の誰よりも貢献する創造的資産とみなすべきであると信じています。

世銀の貧困削減アプローチは、貧しい人々を開発プロセスの中心に置き、情報へのアクセスや、参加、説明責任、地域組織のキャパシティビルディングなどを通じ、彼ら自身が自らの人生を主導するというものです。世銀はコミュニティ主導の開発プロジェクトに対し22億ドルを超える支援を行っています。インドネシアでは、15,000を超える村落や地域社会の組織が自分たちが活用できる資金の提供を受けるために独自の提案を作成しています。一方ベニンでは、女性たちが結束して森林を保護し、燃料の供給源としてではなく取入源とするために活動しています。

世界銀行は
貧しい人々の声に
耳を傾けています。



CURT CARNEMARK-WORLD BANK PHOTO LIBRARY